

渋谷区立小中学校西原キャンパス完成 開校



普通教室



ラーニング・commons2階



エントランス



音楽室



正門

工事概要

- 建物名: 渋谷区立小中学校西原キャンパス
- 建築主: 東京都渋谷区
- 所在地: 東京都渋谷区西原1-40-34
- 基本設計: 森京介建築事務所
- 実施設計・監理・施工: 大和リース株式会社
- 構造: 重量S造

- 階数: 3階
- 敷地面積: 5,405.96㎡
- 建築面積: 2,911.31㎡
- 延床面積: 6,822.38㎡
- 工期: 2024年10月1日～2026年7月29日

全景写真提供/渋谷区

広い廊下を、主体的な学び生む空間に活用

東京都渋谷区が渋谷区スポーツセンターのグラウンドに建設していた拠点型仮設校舎「渋谷区立小中学校西原キャンパス」が完成した。S造3階建ての校舎棟2棟、体育館1棟を整備。グラウンドの人工芝の張り替えも行った。廊下広いスペースを充て、生徒たちがグループワークや個別学習など主体的に学ぶ「ラーニング・commons」として活用。教室や職員室は大きな窓を採用し、開放感を持たせた。校舎を建て替える区立小中学校3校が順次使用する。基本設計は森京介建築事務所、実施設計・監理・施工は大和リースが担当した。



何を、どこで、誰と学ぶかを自己決定する学びをさらに発展

渋谷区 教育長 伊藤 林太郎

このたび、本区が進める「未来の学校プロジェクト」の一環である学校建て替えに当たって、複数の小中学校が使用する仮設校舎「西原キャンパス」が、2026年度夏季休業明けに開設します。まずは代々木中学校が入居し、新しい学び舎での活動を開始します。

西原キャンパスの特徴は何と言っても広い廊下空間を利用したラーニング・commonsです。ラーニング・commonsには各教室からシームレスにアクセスでき、これまでの学校には無かったユニークな机・椅子・ボード・ディスプレイなどがそろっています。子供たちの発想でそれらの什器を自由に組み合わせて、可変的に学びの空間を作り出すことができます。本区では探究学習を中心として子供たちが何を、どこで、誰と学ぶかを自己決定する学びを展開していますが、ラーニング・commonsはこれをさらに発展させてくれます。

また、スポーツセンターの敷地内に校舎があることや、フルバスケットコートが収まる大きさの体育館が整備されていることも特徴です。これにより、充実した運動環境や地域との連携にもつながることと思います。子供たちが思い切り体を動かし、学びも健康も充実することを願っています。

結びに、西原キャンパスの開設に向けてご尽力いただいた全ての皆さまに、この場を借りて感謝を申し上げます。西原キャンパスで子供たちが思う存分好きや得意を追求し、本区が目指す「未来の学校」を先導していくことを期待しています。



プロジェクトの視点

より良い学びの環境づくりに貢献

大和リース株式会社 東京本店 公共営業部

自治体担当 営業所長 中塚 徹

昨年竣工した青山キャンパスに続き、このたび西原キャンパス事業にも参画させていただき、無事に竣工することができました。渋谷区さまをはじめ、多くの関係者の皆さまに深く感謝申し上げます。

西原キャンパスは、渋谷区さまの「新しい学校づくり」整備方針に基づく「未来の学校」第2弾として整備されました。校舎建て替え期間中に使用する仮設校舎として、計3校の小中学校が入替わりながら約16年半にわたり使用する計画となっています。この長期利用を見据え、青山キャンパスとは異なり重量鉄骨造が採用されています。また、幅約6mの広い廊下空間を設け、児童・生徒が探究学習などに活用できるラーニング・commonsとして利用できるほか、スポーツセンター内に設置されることから、学校運営で使用する芝生の整備も行いました。一般的な仮設校舎と比べて、耐久性に加え、機能性や学習環境の充実を重視した施設となっています。

当社は、渋谷区さまとの先進的な取り組みを通じて得た経験を生かし、今後もより良い学びの環境づくりに貢献してまいります。



ラーニング・commons3階

本設校舎と遜色ない内外装を実現

本校舎は約16年半にわたって使用されることから、高い品質と機能性を確保するため、重量鉄骨造を採用しました。柱やアプレスの間隔を広く取ることで、ゆとりある廊下空間を確保しました。内装についても、当初は化粧石膏ボード仕上げを予定していましたが、長期利用を見据えてメンテナンス性に優れたクロス仕上げを提案しました。その結果、仮設建築物でありながら、本設校舎と遜色ない内外装を実現し、渋谷区さまが目指す「未来の学校」にふさわしい学習環境を整備することができました。

施工のポイント



大和リース株式会社 東京本店 工事部 課長 日隈 幸信

現場運営では、「お客さまに満足いただける建物を提供すること」を基本方針に掲げました。特に安全と品質を重点管理項目に位置付け、限られた敷地条件の中でも適切な作業スペースを確保しました。また、ICTを積極的に活用し、建設現場では、既設施設の設備を切り回した後に既存施設を解体し、新築工事を進める工程だったため、完成まで約22カ月を要しました。また、建設地は渋谷区スポーツセンターの敷地内に位置しており、同センター利用との調整にも苦労しました。着工前から施設関係者と打ち合わせを重ね、利用者に工事内容や利用制限期間について丁寧に説明しながら施工を進めました。

騒音や工事車両の出入りなどにより、ご不便やご心配をお掛けする場面もあったと思いますが、地域の皆さまのご理解と協力のおかげで、無事に完成を迎えることができました。関係するすべての皆さまに、心より感謝申し上げます。

設計・施工



大和リース株式会社

東京本店
東京都千代田区飯田橋2-18-2
電話 03-5214-2301

電気設備工事



東京都江戸川区篠崎町7-23-5
電話 03-6638-9337

衛生・空調設備工事



大成建設グループ
大成設備株式会社

東京都新宿区西新宿2-6-1
電話 03-6302-0150

- 家具工事 株式会社 内田洋行
東京都江東区東陽2-3-25 電話 03-5634-6308
- 山留工事 永代リースシステム 株式会社
東京都江戸川区中央4-17-11 電話 03-5662-1611
- 建具工事 三和シャッター工業 株式会社
東京都豊島区東池袋4-5-2 電話 03-4333-0888

- グラウンド内工事 世紀東急工業 株式会社
東京都渋谷区渋谷1-2-5 電話 03-6894-0109
- 養生・クリーニング工事 清建 株式会社
東京都荒川区西日暮里5-31-1 電話 03-3805-4441
- ワイヤーメッシュ工事 株式会社 テクノ
埼玉県入間市高倉4-7-4 電話 04-2965-7218

- 基礎・外構工事 株式会社 名尾建
東京都八王子市鎌水2065-2 電話 042-673-7090
- 厨房設備工事 株式会社 中西製作所
東京都中央区新川1-26-2 電話 03-5541-6333
- 軽鉄・ボード工事 有限会社 真建
千葉県船橋市新高根1-3-6 電話 047-464-3882

- 軽量鋼製建具工事 山金工業 株式会社 東京支店
東京都新宿区大久保2-4-12 電話 03-3202-3531
 - 耐火被覆下地ラス工事 山口建材工業 株式会社
川崎市宮前区南平台20-32 電話 044-975-1086
- 【順不同】